



2017
(平成 29 年)



田植え体験

5月10日富来小学校の児童が田植え体験をしました。「ころがし」でつけた跡を目安に泥だらけになりながら手で苗を植えました。



自治体広報紙配信
アプリ「マチイロ」
ダウンロード
はこちら



しかまち食育通信

6月は「食育月間」、
毎月19日は「食育の日」

食育とは健康的な生活を送るために、食に関するあらゆる知識を育むことです。

さまざまな食に対する情報に興味を持って、理解していくことが食育の第一歩になります。

まずは「食」に関心を持つことから始めてみませんか？

健康は食事から健全な食生活の実践のために

1日のスタートは「朝ごはん」から！

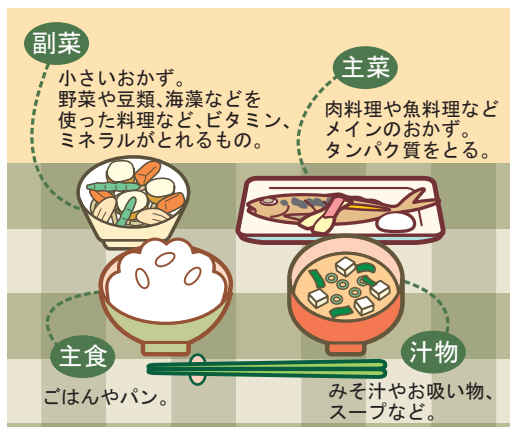
朝ごはんは1日のパワーの源であり、朝ごはんを食べると、寝ている間に低下した体温を上昇させ、脳も含めた体全体の機能を目覚めさせる役割があります。

朝ごはんを食べないと、1回の食事の量が増えて食べ過ぎることがあり、肥満や生活習慣病の発症につながる恐れがあります。

健康のためには1日3回の食事を規則的にとり、生活リズムを作っていくことが大切になります。朝食を抜くことが多い人は、おにぎりやサンドイッチ、バナナ、シリアルなど簡単な朝食からはじめてみるとよいでしょう！

■朝ごはんの効果

- ・体温が上昇し、代謝が高まる
- ・太りにくい体を作る
- ・便秘解消
- ・集中力がアップする



「共食」の機会を増やす

ライフスタイルの多様化により、家族そろって食事をする「共食」の機会が減り、「こ食」が増えていきます。

共食は、家族や友人と食卓を囲むことにより会話が増え、コミュニケーションを深める場となります。また、食事のマナーや料理についての関心が高まり、なにより楽しくおいしく食べることが出来ます。家族や友人などと一緒に食事をする機会を増やしていきたいでしょう！



「共食」・・・「共に楽しく食事をする」
「限りある食べ物を分かち合う」

「こ食」とは、

孤食・・・1人で食べる
個食・・・1人ずつ食べているものが違う
固食・・・食べるものが決まっている
濃食・・・味の濃いものばかり食べる
小食・・・食べる量が少ない
子食・・・子どもだけで食べる

地産地消の推進

地産地消とは「地元で生産されたものを地元で消費する」ということです。

地域で生産された農林水産物の使用や、食に関する体験活動を通して、生産者と消費者を結び付けるとともに、消費者の食や農林漁業への関心を高め、理解促進にもつながります。

町民一人一人が自らの「食」を考え、「食」に対する関心・理解を深めながら地域の食べ物を意識して、食を大切にする気持ちを育みましょう！



ころも



能登金時



甘えび



加能ガニ

地産地消されている特産品の一例

食育は難しいことはありません。

栄養バランスのとれた食事をする、だれかと一緒に料理や食事をする、季節の食材や地域の料理を味わうなど、普段何気なく行っていることが「食育」なのです。

「食べる力」「生きる力」を育み、食育の環を広げていきましょう！

『第2次志賀町食育推進計画』
を策定しました

食育を通じて、健康でいきいきと安心して暮らせる町

食育は健康増進や成長発育の増進、豊かな心の育成など心身両面の発達に深く関わっています。

近年の社会構造の変化やライフスタイル、価値観の多様化に伴い、食を取り巻く環境は大きく変化しています。

本町では平成24年3月に「志賀町食育推進計画」を策定し、食育関係団体が連携を図りながら食育を推進してきました。しかし、依然として食に関する課題が残っており、解決に向け、引き続き町全体での取り組みを進めることが必要です。

そこで、これまでの取り組みの成果と課題を踏まえ、平成29年3月に「第2次志賀町食育推進計画」を策定し、3つの重点項目を柱とし、更なる食育の推進に努めています。



重点項目

1 子どもから高齢者まで幅広い世代への食育の推進

“1日のスタートは「朝ごはん」から！”を合言葉として、規則的な食生活のリズムの大切さなど、食に関する知識を得て、基本的な食習慣を身に付けます！



2 伝統的な食文化継承に向けた食育の推進

“地域に伝わる食を知ろう！”を合言葉として、地域の食文化や郷土料理への理解を深め次世代に伝えます！



3 生産者と消費者等の交流や多様な関係者の連携による食育の推進

“地域の食に関心を持ち、食を通じた交流を深めよう！”を合言葉として、地産地消や食に関する体験活動を通し、食べ物や食事を大切にする気持ちを育みます！



重点的に取り組む施策

- (1) 食育の日および食育月間における取り組みの促進
- (2) 各種イベント・教室を通じ食育事業の推進
- (3) 食育ボランティア、食育サポーターの養成・支援
- (4) 年齢や発達段階に応じた食育活動の実践
- (5) 給食を生きた教材として活用した食育の推進
- (6) 学校、家庭、地域が連携した食育の推進
- (7) 家庭、地域への食育に関する情報発信
- (8) 若い世代、年齢層に応じた支援・食生活改善の取り組み

- (1) 地域・ボランティア団体による食育推進活動
- (2) 地域に根付いた食文化の伝承・普及
- (3) 地域の食文化の魅力を再発見する取り組み

- (1) 食に関する体験活動の推進と食を通じた交流の促進
- (2) 地産地消の推進
- (3) 地場農林水産物の広報拡大
- (4) 各関係機関・団体相互の連携・協力体制の確立

計画期間は平成29年度から平成33年度までの5年間

平成28年度 ふるさと納税 実績報告

平成28年度は『ふるさと志賀』への応援として多くの皆さまから寄附を頂きました。

頂いた寄附金は寄附者の意向により、志賀町創生総合戦略に掲げる4つの基本目標の実現に向けた具体的な施策などに有効活用します。

今後も皆さまから寄せられた想いを大切に、『魅力と笑顔にあふれ、未来に躍進するまち』の実現に向けたまちづくりを推進していきます。

平成28年度寄附金額

II

44,112,251 円

前年度 1,230 千円 / 前年度比 35.9 倍

平成28年度寄附件数

I

1,234 件

前年度 19 件 / 前年度比 64.9 倍

III

寄附の使い道選択

寄附の使い道	寄附件数	寄附金額
① 地方における安定した雇用を創出する事業	150 件	5,094,000 円
② 地方への新しいひとの流れをつくる事業	87 件	3,078,251 円
③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業	362 件	12,573,000 円
④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る事業	168 件	5,084,000 円
⑤ 町長におまかせ（無回答含む）	467 件	18,283,000 円
合 計	1,234 件	44,112,251 円

IV

皆さまから頂いた応援メッセージ（抜粋）

- ・長いベンチがある浜辺で綺麗な桜貝を拾い心を打たれました。
- ・子育てのしやすい地域にしてください！
- ・遠くからですが、志賀町を応援しています。
- ・海の幸と自然が素晴らしそうで、ぜひ旅行で伺ってみたいです。
- ・美味しい蟹を楽しみにしています。地域の益々のご発展ご活躍をお祈りしております。
- ・昨年石川県を旅行しました。見事に並んだ干し柿の美しさが圧巻で応援したいと思いました。
- ・ころ柿は最高に美味しいです。毎年食べるのを楽しみにしています。
- ・地域特産品を守り育てていくことはとても重要です。応援します。
- ・ふるさと納税を機会に志賀町を調べてみます。
- ・安心して暮らせる町づくりにお役立てください。
- ・少しでも少子高齢化の流れを食い止めてください。
- ・お礼の品に一目ぼれしました。次回は別のものを頼みたいと思います。

V

謝礼品人気ランキング（平成28年度ベスト5）

【1位】
加能ガニ



【2位】
ころ柿



【3位】
甘えび



【4位】
いかの塩辛 糍漬



【5位】
紅ずわいがに



VI

寄附の活用実績

① 地方における安定した雇用を創出する事業

事業名	事業内容	事業費	寄附活用
起業・創業支援事業	地域経済の活性化および雇用機会の拡大を図るため、町内で新たに起業する者に対する補助事業	6,000,000 円	5,094,000 円

② 地方への新しいひとの流れをつくる事業

事業名	事業内容	事業費	寄附活用
移住定住促進事業	移住定住を促進するための情報発信および各種奨励金事業	8,856,149 円	3,078,251 円

③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業

事業名	事業内容	事業費	寄附活用
外国語教育推進事業	英語教育の充実を図るための外国語指導助手配置事業（町内全小・中学校）	19,595,520 円	2,573,000 円
小学校 ICT 環境整備事業	学力向上のため、大型モニターやタブレットなどの ICT 環境の整備事業	14,040,000 円	10,000,000 円

④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る事業

事業名	事業内容	事業費	寄附活用
高齢者の生きがいと健康づくり推進事業	高齢者福祉の向上のための羽衣大学（講演など）開催事業	470,824 円	400,000 円
町民健康づくり推進活動事業	健康フェア、健康ウォーク開催事業および保健推進員などの活動支援	783,923 円	700,000 円
花づくり推進事業	町民による花づくりを推進し、植栽管理を通じて地域でのコミュニケーションを図る事業	2,225,692 円	1,484,000 円
自衛消防活性化事業	自衛消防活性化のための格納庫整備、消防用ホースなどの購入費助成事業	715,000 円	700,000 円
地域防災組織育成事業	自主防災組織に対する防災関連備品の配備など自主防災組織リーダー育成事業等	4,017,720 円	1,800,000 円

⑤ 町長におまかせ

事業名	事業内容	事業費	寄附活用
外国語教育推進事業（再掲）	英語教育の充実を図るための外国語指導助手配置事業（町内全小・中学校）	19,595,520 円	13,783,000 円
学習サポート事業	県内大学生を講師に中学3年生を対象としたサマースタディ・ウィンタースタディ事業	4,793,340 円	4,500,000 円